

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業振興費

### 事業名【新】儲ける農業経営者育成支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農業経営課 担い手対策室  
就農支援係、経営体強化育成係

電話番号：058-272-1111 (内4090)

E-mail：c11419@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,000 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	10,000	0	0	0	0	0	8,000	0	2,000
決定額	9,500	750	0	0	0	0	8,000	0	750

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

- ・資材高騰等の影響で新規就農者は厳しい環境に直面しており、  
県の就農支援センターにおいて、より質の高い経営者の育成が求められている。
- ・地域の中心農業経営体が、資材高騰など厳しい経営環境の中においても、  
儲ける農業経営に向け、経営分析能力の向上が必要。
- ・雇用就農者の増加により、雇用の受け皿となる経営体を創出するため、  
人材マネジメントスキルの向上が求められている。

### (2) 事業内容

経営力強化のための手法を学べる環境を充実させるため、地域の中心農業経営体を対象に、キャリアステージに応じた体系的な経営力強化研修を開催

- ・施設園芸の農業経営に特化したシミュレーション研修（就農研修生向け）
- ・経営管理、財務管理研修を通じて経営診断と課題解決のP D C A実践研修  
（次代を担う農業者向け）
- ・人材育成、人事労務管理、事業継承の研修（雇用したい経営者向け）

**(3) 県負担・補助率の考え方**

国10/10 国の農業者キャリアアップ支援事業を活用(8,000千円)

国1/2 デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)を活用(2,000千円)

**(4) 類似事業の有無**

無し

**3 事業費の積算 内訳**

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費	205	講師謝金
旅費	50	講師旅費
委託料	9,627	研修会運営等委託
使用料	118	会議室使用料
合計	10,000	

**決定額の考え方**

事業内容を精査し、所要額を計上します。

財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します。

**4 参考事項**

**(1) 各種計画での位置づけ**

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略  
II 3 (3) ①農林畜産を支える人材の育成・確保
- ・ぎふ農業・農村基本計画第6章  
1 (1) ①担い手の経営発展への支援強化

**(2) 国・他県の状況**

個人経営の経営発展の支援や農業法人の経営基盤の強化策として、農業者の経営管理能力の向上等を促進する施策を実施。

**(3) 後年度の財政負担**

食料の安定供給の持続のためには、経営体の所得向上、経営力向上が必要である。

**(4) 事業主体及びその妥当性**

就農研修者、就農後6年目以降の農業者、雇用の受け皿となる経営者など、多様な経営体を対象に体系的な研修を実施するものであり、県が事業主体となることは妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

経営力の高い農業者の育成により、農業の新たな担い手をR3年度からR7年度までに2,200人・経営体を育成する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
①担い手育成数		488 [累計]	440 [累計]	440 [累計]	累計 2200	49%
	527	1084	1320	1760		

### （これまでの取組内容と成果）

令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和5年度	<p>・令和7年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	資材高騰により厳しい経営環境が続いている状況で、経営力を強化し所得の向上につながる研修環境の整備が必要。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 物価高騰の影響下においても、戦略的に「稼げる」農畜水産業に転換していく必要がある。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 経営力強化のための手法を学べる環境を充実させるため、地域の中心農業経営体を対象に、キャリアステージに応じた体系的な経営力強化研修を開催</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】